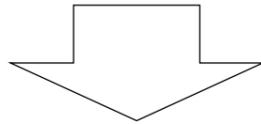


魅力あふれる公園づくり構想の実現に向けた今後の取り組みについて

実現に向けた課題

- 公園の規模が大きい
- 各公園のエリア数が多い
- 事業期間がかかる
- 費用も多額
- 同時に進めることは難しい



令和5年度の取り組み内容

優先度に応じて各事業の着手時期を設定し、ロードマップを作成

※事業とは (想定)

- ・各公園エリア単位
- ・個別の取り組み

※各公園事業数 (想定)

公園名	エリア	個別の取り組み
洲原公園	: 4エリア	+ 4
岩ヶ池公園	: 5エリア	+ 3
総合運動公園	: 5エリア	
亀城公園	: 2エリア	+ 1
フローラルガーデンよさみ	: 4エリア	+ 2
計		20エリア + 10

※今後、検討していく中で変更する場合がある。

民間事業者に、プロポーザル方式で業務委託を発注し、検討を進める

上記の検討を進めるために、「魅力あふれる公園づくり推進委員会」を設置

推進委員会の目的・作業内容

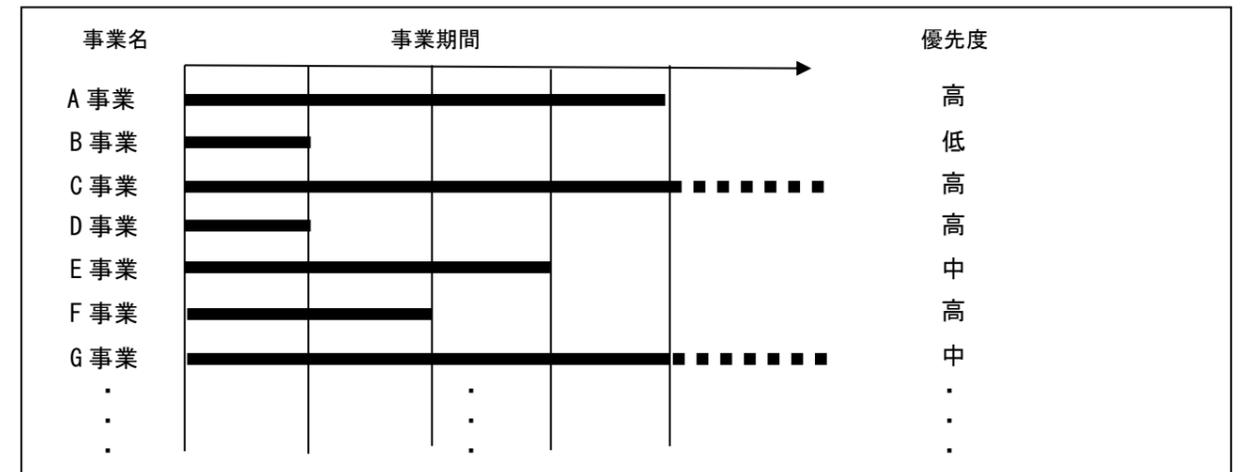
目的: 「魅力あふれる公園づくり構想」の実現に向けた取り組みを推進すること
 事務概要: 実現に向けた取り組みに関し、意見を述べる

※民間業者の選定方法から民間業者が行う調査・検討資料などに対しまして、市の考えだけでなく、様々な分野において専門的な知見をお持ちの方々のご意見を伺いながら、構想の実現に向けた取り組みとして調査・検討を進め、多様なニーズに応じた、より実効性のあるロードマップを作成したいと考えている。

OR5年度の取り組みイメージ

○優先して実施する事業を決定するための指標 (案)

- ① 喫緊課題 (駐車場が著しく不足、公園の利活用が著しく低下等)
- ② 事業期間の設定
- ③ 用地買収の有無
- ④ 市の方針 (計画に位置付けがある等)
- ⑤ サウンディング結果 (民間参入意欲の確認)
- ⑥ 事業熟度の確認
- ⑦ 許認可法令の有無 etc



※事業の平準化 (想定)

制約条件として、各公園1事業以上実施する

